

平成23年度予算の概要

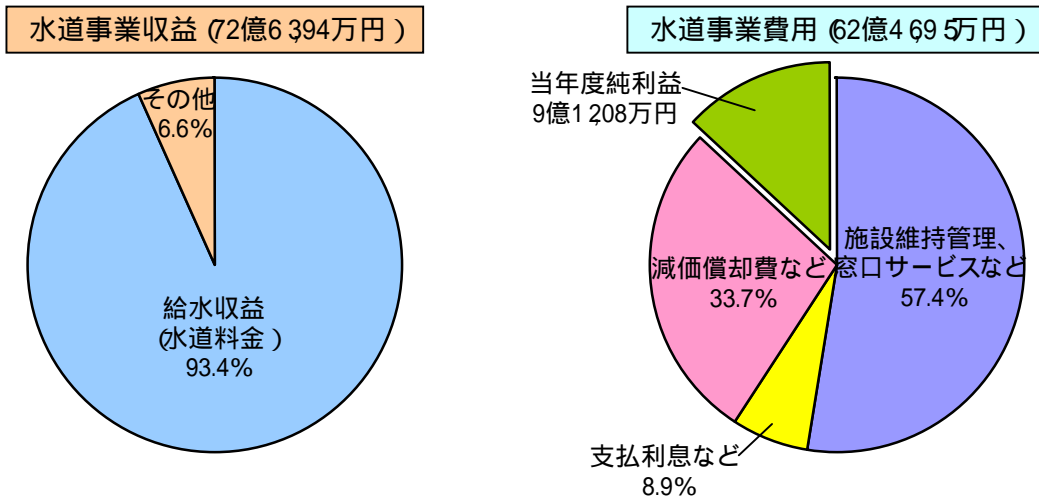
平成23年度の水道事業会計の予算規模は100億2,342万円で、前年度比92.5%となっております。

安全で安心な水の安定供給のため、防災対策事業として救急病院や広域避難所などへの管路耐震化工事を実施するとともに、六供浄水場の配水場化に向けた導水管の布設や、それに伴う仁木浄水場の着水井の改良工事、さらに男川浄水場更新工事の設計施工一体発注に向けた事務を進めます。

また、男川浄水場更新工事では多額の資金が必要となることから、水道事業経営委員会を活用し財源確保やコスト削減策などを実施し、水道サービスの安定的・継続的な事業運営を図ります。

収益的収支の状況

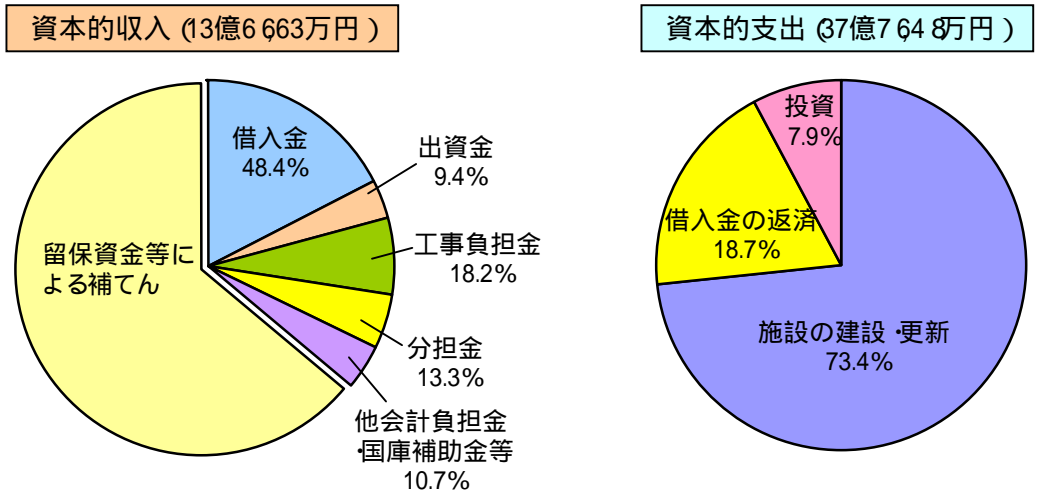
水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



資本的収支の状況

水道事業会計のうち、水道施設を建設・整備するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等 (留保資金といいます) により補てんします。



平成23年度の主な事業計画

原水及び浄水施設整備事業

仁木浄水場管理計装設備更新工事、大西2号配水池耐震化工事

配水・給水施設整備事業

市民病院等重要施設への管路耐震化工事、配水管布設・布設替工事、铸铁管布設替工事

水道拡張事業

六供浄水場配水場化に向けた導水管布設工事、仁木浄水場着水井改良工事、配水区間連絡管布設工事、男川浄水場更新工事の設計施工を一体発注するための業務実施

その他

水道事業経営委員会を活用した、将来に向けた水道事業の財源確保・コスト削減の実施